

平成28年度 当初予算要求の概要

局・区名

議会事務局

要求総額

1,143

百万円

(対前年度予算 ▲ 0.5 %)

局区予算要求方針

市議会は、二元代表制の一翼を担い、団体意思の決定や執行機関を監視・評価する権能を有しています。また、堺市議会基本条例の理念に基づき、市民に身近で開かれた議会を創造し、もって市民福祉の向上及び市政の持続的発展に寄与することを目的に活動しています。

その中で、議会事務局は、市議会が本来有する権能を十分に発揮し、議会における活発な議論や政策提言がなされるよう、構成員たる個々の議員に対し、市政に関する様々な情報を提供するなど政策立案に向けたサポートを行っています。

そのために必要な経費として、「議決機関」である議会の会議開催に関する経費、議員の政策形成及び政策立案能力の向上の資する議員研修の充実、議会報告会の開催といった議会力向上に関する経費、政務活動費の運用及び執行の適正化に関する経費、他都市議会からの視察受入れの際の誘客プロモーションに関する経費、議会事務局の権能強化に関する経費の要求を行います。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 議会改革

要求額

- 政務活動費の適正化

0.8 百万円

取組内容

平成27年度に引き続き、政務活動費検査員による検査を実施すること、政務活動費を担当する再任用職員の配置を行うことにより、議員に対する議会事務局の審査や助言を強化するとともに、政務活動費にかかる議員研修会を実施することにより、政務活動費の運用及び執行の適正化に取り組む。(要求額は再任用職員人件費を除いた金額)

- 議会報告会の開催

0.4 百万円

取組内容

毎年度開催している議会報告会について、より多くの市民の方に参加いただけるよう積極的な周知を行うとともに、開催内容についても、議会報告のほか、市民と議員が直接懇談できるワールドカフェ方式など新たな方式を取り入れることにより、市民との意見交換を通じた、多様な課題の解決に取り組む。

2 シティプロモーションとの連携

- 視察受入れにかかる誘客プロモーション

1.4 百万円

取組内容

他都市議会からの行政視察について、積極的な受け入れを行うため、本市議会ホームページにおいて、行政視察受入れ案内ページを作成し、本市の特色ある事業をアピールする。また、視察受入れに際して、市内宿泊の場合、視察の便宜を図るなどインセンティブを付与し、堺の伝統産業やお土産についても発信することにより、他都市議会から本市へのビジター議員の増加を図り、域内消費の促進による経済波及効果を創出する。